

異常発生時の基本行動

1. 作業（設備）を止める



非常停止！

2. 止めたら上司を呼ぶ



班長！助け
てください！

3. 呼んだら来るまで待つ



NG!!

勝手な判断で
手を出さずに
待つ！

ご安全に！4月に入りましたね。桜が満開になり、日に日に暖かくなってきましたね。皆さんの職場にも新入社員が入って来ているかもしれません。

今回のテーマは異常発生時の基本行動でもある、「止める・呼ぶ・待つ」についてです。

いつもと何かが違う、変な音やにおいがする、体調がおかしい等、異常が発生した時は、下記の3つの行動を心がけるようにお願いします。

1. 作業(設備)を止める
2. 上司(班長)を呼ぶ
3. 呼んだら来るまで待つ(何もしない)

この基本行動は皆さんの安全を確保するためにはとても大切なことです。皆さん、ご安全に！

労働災害情報

～自分の職場におきかえて考えよう～



1. 3月某日、自動車部品製造工場で作業台から完成品箱を空き台車に載せる時に、空き台車が所定の位置よりずれていた為、振り向いた際に誤って左足が台車に乗ってしまい空台車が滑ってしまい転倒した。

- 作業の中で台車に足を乗せてしまうような事はありませんか？
- 箱を持った状態など、足元が見えづらい状況などは転倒するリスクが高まりますので、注意しましょう。

コントラくんのKYTコーナー

どんな危険が潜んでいますか？危険のポイントは？あなたならどうしますか？



蛍光灯を外そうとした時に、脚立の位置がずれていて、手が届き難かったので、無理な体制になって、脚立のバランスが崩れて落下する。これ…あぶないじゃ… (^ ω ^)

天井の蛍光灯を外すときは、脚立を蛍光灯の真下・中心に置く！

脚立中心！ヨシ！
ヤー！
(*へーへ*)

○状況
事務所の蛍光灯を取り換えようとしている

